

6号様式

排出量削減報告書

		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更				
(宛先) 京都府知事		令和6年7月10日				
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市南区久世築山町462番地		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社坂下鉄工所 代表取締役 坂下 達也 電話 075 - 932 - 9700				
主たる業種	金属製品製造業	細分類番号	2 4 4 6			
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 産業部門 <input type="checkbox"/> 業務部門 <input type="checkbox"/> 運輸部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択					
計画期間	令和4年4月 ~ 令和7年3月					
基本方針	地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、全組織を挙げて環境負荷の低減に努力します。					
計画を推進するための体制	代表取締役を環境管理責任者とするKES会議を定期的を開催することで、令和3年度を基準年度とした新たな実行計画の進捗管理を実施する。					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (3)年度	第1年度 (4)年度	第2年度 (5)年度	第3年度 (6)年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	197.4	203.8	183.4	トン	パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0	0.0	0.0	トン	
	評価の対象となる排出の量	197.4 トン	203.8 トン	183.4 トン	トン	パーセント
	年度ごとの増減率(基準年度比)		3.2 %	-7.1 %	%	
目標の根拠	既にKESを取り組んでおり、現状以上の省電力、節電に取り組み、目標削減率4%以上を目指す。					
具体的な取組及び措置の内容	1年目	受注増加につき工場稼働日数の減少が出来ずガス排出量の削減目標は未達となった。一方で生産性の向上、ロス削減は意識しており2年目の活動に繋げていく。				
	2年目	働き方改革の一環で公休日を5日増やし工場の稼働日数を抑制し生産性の向上に繋がった。継続してロス削減の意識も高めていく。				
	3年目					
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	グリーン調達、事業所内の緑化活動及び月1回の周辺清掃活動に取り組んでいる。					
特記事項						

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。

注 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。

注 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。